



しんろだより ～道～

秋田県立聴覚支援学校 進路指導部
令和2年10月30日発行
No.6



寄宿舎について



秋田県立聴覚支援学校には、遠距離などで通学が難しい児童生徒のために、寄宿舎が設置されています。学部、保護者と連携し、生活面や学習面において、一人一人に対応した支援を行います。

寄宿舎の特色

- 日常の生活指導を通して基本的な生活習慣を育むとともに、集団生活の中で協調性や責任感、思いやりの心を育み、卒業後の社会生活に必要な力を身に付けることができますようにします。
- 多様なコミュニケーション手段を用い、互いに分かり合い、明るく、楽しい寄宿舎生活を目指しています。
- 行事や余暇活動では、子どもたちの意見を取り入れ、活動の幅を広げるとともに、外出、調理など日常生活のスキルアップを目指しています。



《寄宿舎の生活表》

起床	6:30	身支度・部屋掃除
ミーティング	7:00	健康観察・連絡等 終了後、舎内掃除
朝食	7:20～7:50	ランチルームで食べます
登校	8:10	
余暇活動	下校後～16:40	小学部のみ（中高生は部活）
学習	17:00～17:50	
夕食	18:00～18:25	ランチルームで食べます
ミーティング	18:30	健康観察・連絡等
余暇活動	18:35～19:20	体育館が使えます
入浴	19:00～19:50	入浴後、TV視聴や水分補給等
読書	20:00～20:20	小学部
学習	20:00～21:00	中・高等部
消灯	小低 20:30 小高 21:00 中 22:00 高 22:30	
自主学习	最終消灯：中 23:00 / 高 23:30	

【朝食前】テレビや新聞を見て過ごします



【起床後】自分の部屋の掃除をします



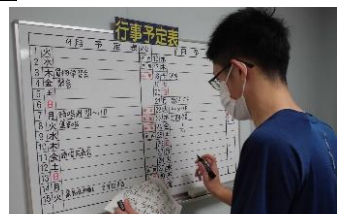
【学習】宿題やテスト勉強に取り組みます



【食事】コロナ対策で間隔を空けて座っています



【夜のミーティング】連絡やスピーチ等があります

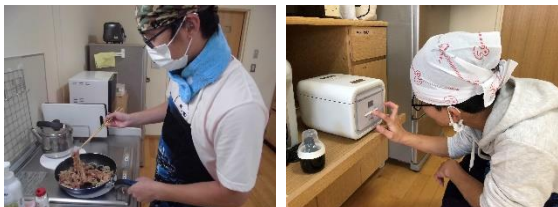


【係活動】前期と後期で違う係を担当します

《寄宿舍の設備》

生活学習室

部屋の中にキッチンやお風呂があり、一人暮らしの疑似体験ができる部屋です。卒業後の自立を見据えて、調理等の練習をするために利用できます。



居室 一人部屋、二人部屋、バリアフリー室があります。



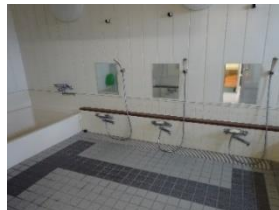
ホール テレビや漫画、冷蔵庫等があり、余暇の時間を過ごす生徒が多い部屋です。



洗面所 洗濯機と乾燥機があります。



浴室 視覚支援学校と共有し、時間差で入浴しています。



《生徒の声》

寄宿舍に入舎して、初めはとても不安でしたが、すぐにみんなと打ち解けて楽しく過ごせるようになりました。行事では、視覚支援学校との交流で、STT（サウンドテーブルテニス）をやったことが楽しかったです。家ではやっていなかった洗濯や掃除の仕方も覚えることができました。

寄宿舍見学や体験について、いつでもお気軽にご相談ください。



発行内容、お問い合わせについて

進路指導部報「しんろだより～道～」は、保護者の皆様へ進路に関するたくさんの情報をお伝えしていきます。学校ホームページにも掲載しておりますので、どうぞご覧になってください。

(ホームページURL：<http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp/chokaku-s/>)

他にも進路に関して知りたい情報や疑問等がございましたら、お気軽に校長、教頭、担任、進路指導部員にお話してください。